

重 点 目 標	1 地域とともにある学校づくり (1) 地域と共に児童を育てるため、コミュニティ・スクールによる学校運営を推進する。 (2) 積極的な情報発信に努め、保護者や地域、関係諸機関等との連携を深め、信頼される学校づくりに努める。 (3) 学校と地域が一体となって挨拶を奨励し、思いやりに満ちた児童を育てる。 2 教職員の資質・能力の向上 (1) 「教師は子供にとって最大の教育環境である。」をモットーに、教職員の専門的知識・能力や倫理観、社会人としての資質向上に努める。 (2) 各種研修を充実させ、児童理解や個別最適な学び・協働的な学びを目指した研修等を深め、指導・支援内容の充実に努める。 (3) 校内の体制や職場環境を点検・改善し、組織の活性化及び精選効率化に努める。 3 確かな学力の定着と向上 (1) 「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善を行い、児童が学ぶ楽しさを実感できる授業づくりに努める。 (2) 体験的な学習や問題解決的な学習の充実に努め、思考力や判断力、表現力などの能力を育み、主体的に学習に取り組む態度を養う。 (3) 学校図書館の充実と読書指導（家読：うちどく）の推進に取り組む。 4 特別支援教育の推進 (1) 一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の実践と、合理的配慮に努める。 (2) どの児童にも分かりやすく、参加しやすいユニバーサルデザインの授業に努める。 (3) 特別支援教育コーディネーターを中心とした組織的な指導体制づくりと、教職員の協働体制の確立に努める。 5 道徳教育及び人権・同和教育の充実 (1) いじめやあらゆる差別に対し、気づき、考え、正しく行動する児童を育成する。 (2) 児童が道徳的価値について多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えをより深められるように、「考え議論する道徳」の実践を進めていく。 (3) 全教育活動を通して人権を尊重し、差別・いじめを許さない実践力の育成を図る。 6 生徒指導の充実と児童の健全育成 (1) 発達支持的及び積極的・組織的な生徒指導により、いじめ・不登校等の未然防止、及び早期発見、早期解決に努める。 (2) 教育相談体制を充実させ、カウンセリングマインド等による心に響く生徒指導を展開する。 (3) 学校（小中連携）・家庭・地域等と連携し、大人が豊かにつながり児童の健全育成に努める。 7 安全・安心な学校づくり（コミュニティ・スクール、E S Dの推進） (1) 「共に生きる」をテーマに、環境・人権・防災教育を推進する。 (2) 家庭や地域と連携・協力し、安全の確保に努める。 (3) 自他の生命を尊重し、自ら安全な生活を営む資質・能力を育成する。
管 理 運 営	1 人的管理 (1) 服務規律の厳守と相互信頼に支えられた即動・協働体制の確立 (2) 子供と向き合う時間を確保するための業務改善の推進 (3) 危機管理の徹底と組織力・チーム力の向上 2 物的管理 (1) 施設・設備・備品等の適正管理 (2) 潜在的危険個所の早期発見と除去、事故防止・防災・防犯の徹底 (3) 機能的で潤いのある、学習に生きる教育環境整備の推進 3 事務管理 (1) 校務分掌の適正化とフォローアップ体制の強化 (2) 校務処理の適正化と会計経理の厳正化 (3) 情報資産管理についての意識改革と個人情報保護の徹底
本 校 教 育 の 特 色	昭和 25 年に高津小学校から分離、開校し、今年で 76 年目を迎える。常に心豊かな児童の育成を目指し、心と体を鍛える教育実践を展開してきた。今年度は、学校教育目標を「共生・協働・創造」とし、更なる発展に努めていきたい。 これまで培ってきた本校教育の良さを基盤にしながら、時代の変化に対応するとともに、さらに創造性を加え、地域から愛され信頼される学校づくりに努める。地域に根ざし、より開かれた学校づくりを推進し、ふるさとに学びふるさとを愛する心を児童に育んでいく。